

(別添2-10)

通信学習実施計画書（介護職員初任者研修課程）

1 講義を通信の方法によって行う地域

・大阪府全域及び奈良県北部・京都府南部・兵庫県東部地域とする。

2 添削指導の方法

・自宅学習期間の質問方法

質問は、メール、FAXによるものとする。

連絡先：宝持会総合健康づくりセンターハリ・エイワ

電話番号06-6722-6516

（受付時間 平日午前9時～午後4時30分）

FAX番号06-6722-1005

事務担当 高田 信行

添削担当講師：勝 久江・佐藤とみ子・中川由美子

メールアドレス：houjikai@holly-eiwa.co.jp

3 科目別通信学習時間

科目番号・科目名	通信学習時間	通信形式で実施できる上限時間 (別紙3より)
(2) 介護における尊厳の保持・自立支援	5時間	5時間
(3) 介護の基本	3時間	3時間
(4) 介護・福祉サービスの理解と医療の連携	7.5時間	7.5時間
(5) 介護におけるコミュニケーション技術	3時間	3時間
(6) 老化の理解	3時間	3時間
(7) 認知症の理解	3時間	3時間
(8) 障がいの理解	1.5時間	1.5時間
(9) こころとからだのしくみと生活支援技術	12時間	12時間

4 通信学習課題配布・提出標準日程

通信学習は開講式の時に全ての課題（全4課題）を手渡す。

尚、第①課題の提出期限は7月25日（土）第②課題の提出期限は8月8日（土）

第③課題の提出期限は9月5日（土）とする。第④課題の提出期限は9月26日（土）とする。

各課題は提出期限日の第1講時の開始前に回収する。

5 通信学習課題

① 課題種類数 4種類

② 出題型式

課題① 択一形式8問(1問10点) 記述式2問(1問10点) 全10問

課題② 択一形式8問(1問10点) 記述式2問(1問10点) 全10問

課題③ 択一形式8問(1問10点) 記述式2問(1問10点) 全10問

課題④ 択一形式16問(1問5点) 記述式2問(1問10点) 全18問

③ 出題数

課題① (8時間分) 択一形式8問 記述形式2問 100点

(科目2) 介護における尊厳の保持・自立支援(項目①②(5時間))

択一形式 4問 記述形式1問

(科目3) 介護の基本(項目①②③④(3時間))

択一形式 4問 記述形式1問

課題② (10.5時間分) 択一形式8問 記述形式2問 100点

(科目4) 介護・福祉サービスの理解と医療の連携(項目①②③(7.5時間))

択一形式 4問 記述形式1問

(科目5) 介護におけるコミュニケーション技術(項目①②(3時間))

択一形式4問 記述形式1問

課題③ (7.5時間) 択一形式8問 記述形式2問 100点

(科目6) 老化の理解(項目①②(3時間))

択一形式3問 記述形式1問

(科目7) 認知症の理解(項目①②③(3時間))

択一形式3問 記述形式1問

(科目8) 障がいの理解(項目②③(1.5時間))

択一形式2問

課題④ (12時間) 択一形式16問 記述形式2問 100点

(科目9) ころとからだのしくみと生活援助技術(項目③⑦⑧⑨⑩⑬(12時間))

項目③介護に関するからだのしくみの基礎的理解(2時間)

択一形式3問

項目⑦移動・移乗に関連したころとからだのしくみと自立に向けた介護(2時間)

択一形式3問

項目⑧食事に関連したころとからだのしくみと自立に向けた介護(2時間)

択一形式3問

項目⑨入浴・清潔保持に関連したころとからだのしくみと自立に向けた介護(2時間)

択一形式3問

項目⑩排泄に関連したころとからだのしくみと自立に向けた介護(2時間)

択一形式2問

項目⑬介護過程の基礎的理解(2時間)

択一形式2問

科目9 全体の中より記述形式2問

6 評価基準

各課題、60点以上を合格とし、その内容によってA評価・B評価・C評価とする。
基準を満たさなかった場合は、D評価とし、合格するまで再提出を求める。
尚、再提出日は、課題評価後2週間以内とする。

7 通信添削業務受託事業者

(1) 自社で実施する。